

2025年

12月号

ふれあいネットワーク



# やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



## ～そだてよう福祉の心、ひろめよう福祉の輪～ 第34回黒木町社会福祉大会が開催されました



mon氏



黒木中学校生徒による大会宣言と街頭募金活動



輝翔館中等教育学校吹奏楽部



大盛況のチャリティー物品バザー



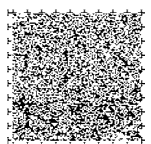
子どもの広場



栢山実行委員長のあいさつ



進めてまいります。



また、今年度はこどもが参加できる企画として九州大谷短期大学アウトドアサークルの皆さんにもご協力いただき、「子どもの広場」が開催され、魚釣りの当てる等、様々な遊びが体験でき、60名を超える参加者で大盛況でした。黒木町社会福祉大会実行委員会では、福祉の心と福祉の輪をひろめていくため、今後も社会福祉大会を通して、「福祉でまちづくり」を進めてまいります。

10月4日(土)、黒木町社会福祉大会実行委員会主催による第34回黒木町社会福祉大会が開催されました。同大会は、誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざして毎年開催されています。基調講演では、シンガーソングライター monさんより、「うまれてきてくれてありがとう」をテーマに、以前にイジメられた経験や子を亡くした悲しみ、体外受精を体験して気づいた「いのちの大切さ」等を歌と語りて伝えられました。人への感謝や愛情がたくさん伝わる話をいただき、心が豊かになる温かい講演でした。他にも、当日は黒木中学校生徒による赤い羽根共同募金街頭募金活動や力強い大会宣言、輝翔館中等教育学校吹奏楽部による演奏を披露していただきました。元氣あふれる演奏に会場全体が一体となり、最後まで大盛況でした。



●赤い羽根共同募金運動報告（八女市独自啓発事業）



共同募金イラスト・標語受賞者へ表彰状を贈呈

令和7年度赤い羽根共同募金運動の開始にともない、市内の小・中学校、義務教育学校、高等学校、障がい者支援施設から、イラストと標語をあわせて多数のご応募をいただきました。共同募金会八女市支会では、受賞された方々に対して、表彰状を贈呈しました。受賞作品は、共同募金会八女市支会で作成したオリジナルカレンダー等の啓発資材に活用して、共同募金運動を推進しています。（※イラスト・標語については10月号に掲載しています。）

最優秀賞

応募数 イラスト634点 標語750点



八女市立長峰小学校  
4年生 民本優衣さん

▲イラストの部



西日本短期大学附属高等学校  
1年生 中村ほの花さん

▲標語の部

優秀賞



八女市立岡山小学校  
6年生 角井莉璃さん

▲イラストの部



八女市立八幡小学校  
5年生 富重凜音さん

▲標語の部



八女市立星野小学校  
6年生 山口遼さん



八女市立立花小学校  
6年生 松原遊さん

●ふれあい交流事業



地域資源を生かした  
多世代交流

10月1日(水)に矢部地区で地域の高齢者と矢部保育園・矢部清流学園の1・2年生とのふれあい交流事業「ふれあい田んぼ稲刈り」（共同募金配分事業）を行いました。晴天の中、地域の方に稲刈りの仕方を指導してもらいながら、こどもたちは一生懸命、稲刈りに取り組みました。稲を刈った後に、こどもたちは「初めてだったので難しかったけど、楽しかった。」と感想を述べていました。稲刈りを終え、ふれあい田んぼに参加していた、矢部保育園・矢部清流学園・ゆいのもりにお米を配布しました。こどもたちからは「自分たちが刈ったお米を食べられるのはうれしい。」「大変だったから残さず食べるようにする。」といった声があがっていました。

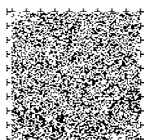
このお米は給食の食材に活用されます。



▲稲刈りを終えて、みんなで集合写真



▲園児・児童の皆さんの稲刈りの様子





# 生活福祉資金貸付制度のご案内

入学金や  
制服代が  
足りない

再就職したけど、  
初回給与まで生  
活費が足りない

生活福祉資金貸付制度は、低所得者や障がい者または高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことで、その経済的自立を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的としています。

本貸付制度は、福岡県社会福祉協議会を実施主体として、八女市にお住まいの方は八女市社会福祉協議会が窓口となって受付けております。資金の貸付については、資金の種類ごとに要件や限度額が異なり、それぞれの用途に応じて手続きを行っています。今月号では資金内容等についてご紹介します。

## ●福祉資金

低所得者や障がい者または高齢者の世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことで、経済的自立及び在宅福祉、社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。

(技能習得、療養・介護等)

## ●教育支援資金

低所得者世帯を対象に、学校教育法に規定する高校、短大、大学、高等専門学校に就学するのに必要な経費の確保を目的とした貸付制度です。(※公的奨学金制度が優先となります。)

## ●緊急小口資金

生活困窮世帯が緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった場合に、その必要な費用について少額の貸付を行い、生活困窮者自立支援事業等との連携により、当面の課題の解決と世帯の自立の支援を図ることを目的とした貸付制度です。

## ●総合支援資金

失業や減収により生計維持が困難になり、生活再建のため継続的な相談支援を必要とする世帯に対し、資金を貸し付けることで世帯の自立を支援する貸付制度です。

※上記記載以外にも不動産担保型生活資金、災害等で被災した世帯への支援があります。



## 注意事項

- 生活福祉資金は「貸付制度」であり、返済の義務があります。
- 福岡県社会福祉協議会が審査を行いますので、貸付及び決定には一定の期間を要します。(※貸付内容によって異なります。)
- 貸付には要件があり、審査結果によっては貸付に至らない場合もあります。



問い合わせ 社会福祉法人 八女市社会福祉協議会  
 【住所】八女市本町599 【電話】23-0294  
 【受付】8:30~17:15 (土・日・祝日を除く)



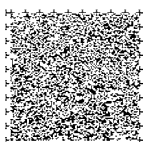
## 上記以外の制度についてご紹介します。



八女市では生活困窮者自立支援制度を実施しています。働きたくても働けない、住む所がない等の相談に市役所福祉課窓口で応じています。

## ●住宅確保給付金の支給（アパート等の家賃補助・転居費用補助）

離職、廃業、休業、給与の減少等の理由により世帯収入が著しく減少したことで、経済的に困窮し住居を失う恐れのある方に対し、再就職に向けた活動期間中の家賃補助（上限あり）や転居を行うことで家計の改善が図れる場合の転居費用（上限あり）の補助支援を行っています。(※資産や収入等の要件があります。)



詳しくは八女市役所 福祉課 福祉相談係 ☎ 23-1124 までお願いします。





## くとも喜び このまちで生きるく 上陽地区福祉のつどいが開催されました

10月19日(日)、八女市農業活性化センターにおいて「上陽地区福祉のつどい」が開催されました。講師に、みどりの杜病院の原口勝院長をお招きし、「がんになっても、在宅や施設で療養できる、もしもの時のために備えること」と題し講演していただきました。みどりの杜病院では、積極的な治療ができなくなつたとしても、患者さんを一人の人間として関わり、生活の質の改善を目的として、様々な専門職とボランティアがチームとして提供する「ホスピス緩和ケア」の理念にもとづき、患者さんの楽しみや生きがいを見出して人生を豊かに過ごしていただくためのサポートをされているそうです。講演の最後には、「もしもの時は、こうしてください」という資料を用いながら、自分の思いや考えを家族に残していくことの大切さを伝えていただきました。皆さん、もしもの時に自分はどうしたいのか、改めて考える時間になったようでした。

他にも、「野球部員、演劇の舞台に立つ」のライブ上映が行われました。八女が舞台になった映画で、見慣れた風景が出てきたり、八女の方言で話されたり、知り合いの方が出演されたりして、初めて観る方も、何度も見た方も楽しんで鑑賞されました。

また、ロビーでは上陽地区の福祉施設や活動団体の紹介パネルも掲示され、それぞれの活動について知ることができました。



▲上陽地区の福祉活動の展示コーナー



▲講演会の様子



## 笑顔と花があふれるまちへ 上妻校区で「花いっぱい運動」

10月17日(金)、上妻校区まちづくり協議会の主催による「花いっぱい運動」が開催されました。当日は、上妻校区まちづくり協議会の皆さんをはじめ、上妻校区民生委員児童委員、主任児童委員、上妻小学校5・6年生と教職員、保護者の皆さんが参加し、プラントナーに色とりどりの花を丁寧に植えられました。児童たちは地域の方と協力しながら、植え方を教わったり、花を受け取って土に植えたりと、笑顔あふれる時間となりました。

この取り組みを通して上妻校区では、地域への愛着と美しいまちづくりへの意識が一層深まりました。



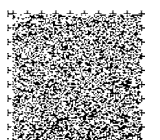
## 生活支援ボランティア講座 くできる時にできる人ができることをく

10月28日(火)、生活支援ボランティア講座を開催しました。当日は16名の方にご参加いただき、社協職員によるごみ出し支援事業・お助けサポート事業について説明した後、実際に活動をされている3名の方から、ボランティア活動についてお話いただきました。ボランティアを始めたきっかけや活動を通して感じる「やりがい」等を熱く語っていただき、参加者の皆さんは真剣に耳を傾けていました。「人のために何かできるということが喜びである。」「人や社会と関わることで自分の存在意義を見出すことができる。」「といった言葉が印象的でした。参加者の皆さんからは、「地域での身近な助け合いは、本当に大切なことだと思った。」「話を聞いて感動した。」「といった感想が聞かれました。

この講座が、普段はなかなか関わる機会の少ない地域の方々や社会とつながるきっかけとなり、今後一人でも多くの方がボランティア活動に参加していただければと思います。



▲自身のボランティア活動について熱心に話されました





## 「つながり」や「居場所」を生み出す地域活動支援

八女市立花総合保健福祉センター「かがやき」（以下「かがやき」）では、市民の皆さんの通いの場として、9月より『健康ふれあい麻雀』が行われています。高齢者福祉やフレイル予防につながる通いの場の創設のために、立花地区の生活支援コーディネーターが支援を行いました。

創設のきっかけは、市民の方から「健康のために誰でも楽しめる麻雀をする場を作りたいけど、どうすればよいか分からない。知恵を貸してほしい。」と相談を受けたことでした。まず、実施する目的について話したところ、認知症予防や生きがい・仲間づくり、楽しみの場として実施したいとのことでした。麻雀と聞くと、賭けたりするといったマイナスのイメージがあるけど、賭けない（お金を）、吸わない（たばこを）、飲まない（お酒を）ことを守っていただき、誰でも楽しめる通いの場として実施することを確認しました。

**かがやき** 健康ふれあい麻雀とは…  
賭けない 吸わない 飲まない  
(お金を) (たばこを) (お酒を)  
健康 生きがい 仲間づくり  
脳の活性化、楽しみづくりの場です!

参加要件 **誰でもOK**

開催日 **毎週金曜日**

参加費 **入館料のみ**

興味のある方はお気軽に  
かがやきまでお越しください!  
【開催日時】  
毎週金曜 13時30分～15時30分  
【問い合わせ】  
八女市社会福祉協議会 立花支所  
☎ 37-0036



▲交流の場として楽しまれています



▲初心者の方にも教え合っています

課題としてあがったのが、場所と道具についてでした。誰でも気軽に来れる場所として「かがやき」が最適だったため、場所の提供を行いました。道具に関しては、生活支援コーディネーターが地域を訪問した際に、地域の方とお話しをするなかで、麻雀セットを持っていかもしいないという方がいて、後日探してきていただき、ご寄附いただきました。その他の道具も市民の方の善意で揃えることができました。

その他にチラシ作成や周知等を協力し、開催に至りました。初めは4名だった参加者も、現在は毎回8～10名と徐々に増えつつあります。参加者からは、「麻雀牌を扱うのに指先を使うし、頭でしっかり考えるので認知症予防に最適です。」「みんなが集まれて楽しませてもらっています。」「といった声を聞くことができました。

これからも生活支援コーディネーターとして住民の方の声を聞きながら、通いの場づくりや住民の主体性を尊重した支援を行っていきます。



## 地域の祭りでも社協をPR

11月2日(日)、立花町体育館にて開催された「光友まつり」に参加し、社協の活動紹介とフレイルチェックブースを出展しました。

会場では、社会福祉協議会が行っている事業や立花地区の小学校で行った福祉教育等をパネルで紹介し、多くの来場者の方に見ていただくとともに、地域の状況等について話しを聞き、情報把握に努めました。来場者からは「社協のことを詳しく知ることができた。」「地域でできることを考えるきっかけになった。」「といった声をいただきました。

また、八女市の健康増進のために取り組んでいるフレイルチェックにも多くの方に参加いただき、自分自身の身体の状態を把握することで、フレイル予防について考えていただくきっかけとなりました。

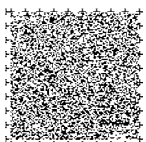
今後も、地域の皆さんに身近に感じてもらうよう、さまざまな機会を通して社協の取り組みをお伝えしていきます。



▲フレイルチェックの受付の様子



▲社協の活動紹介の様子





# ほっと館やめ(上陽)より ~どんぐりがつないだ結びつき~

ほっと館やめが取り組む事業の1つである八女市に住むこどもを対象とした居場所づくりにおいては、こどもたちの社会性を育む役割も担っております。

10月3日(金)にこどもたちで実施したソフトダーツ体験では、利用者同士の交流が広がり、家族以外の方とも関わることができました。また、10月21日(火)の館外活動では、この日参加した児童が、道すがら拾ったどんぐりをいつも体験活動でお世話になっているデイサービスの利用者の皆さんにプレゼントされました。多種多様などんぐりに秋を感じ、とても喜んでいただきました。児童は、デイサービス職員よりお礼として装飾したどんぐりをうけとりました。そして嬉しさを分かち合うためにそのどんぐりを母親へプレゼントされたようです。こうした世代の垣根を越えたつながりができるのも、ほっと館の強みの1つです。



▲春の山で拾ったどんぐり



▲かわいい姿に変身!

## ○ 12月のほっと館やめ 行事のお知らせ (会場：共生の森)



### 料理体験

料理やおしゃべりで、ほっとするひと時を過ごしてみませんか?

- 日 時 16日(火) 23日(火) 10時～

(23日は簡単にできる料理体験です)

- 参加費 無料
- 持参品 エプロン



### 笑福クラブ親の会 不登校・ひきこもり親(家族)の会

語り合うことで、心を軽くしませんか?

- 日 時 13日(土) 13時30分～ (※毎月第2土曜日)

●内 容 交流会・意見交換

- 対象者 不登校やひきこもりの方の家族



### 精神対話士による無料相談会

心配ごとや悩みを相談してみませんか?

- 面談日 13日(土) 25日(木) 13時30分～ 15時30分

(※毎月第2土曜日・第4木曜日)

※予約制となっております。

事前に下記の問い合わせ先までお電話ください。

(※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。)



問い合わせ

### ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701  
メールアドレス: hottokan@road.ocn.ne.jp

### ほっと館やめ(上陽)

☎24-9820 携帯090-7457-4053  
メールアドレス: hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp

※ほっと館やめでは、☎メールでの相談も受け付けています。お気軽にご活用ください。

## ○ ヨってこん館から12月の行事のお知らせ

- 3日(水) 13時30分～14時30分 ギター弾き語り「まーくん」
- 5日(金) 13時30分～14時30分 DVD鑑賞会
- 8日(月) 14時30分～15時30分 レクリエーション体験「がんバルーンボール」
- 10日(水) 13時30分～14時30分 認知症予防レクリエーション「八女あそび隊」
- 16日(火) 13時30分～15時30分 成年後見制度相談会
- 18日(木) 13時30分～14時30分 ハーモニカ演奏「末石氏」
- 19日(金) 10時30分～11時30分 レクリエーション&リズム体操「サロンティア」

- 22日(月) 13時30分～14時30分 DVD鑑賞会
- 25日(木) 10時30分～11時30分 コミュニケーション麻雀「サロンティア」

### ●ヨってこん館 年末年始のお知らせ

いつも、ヨってこん館をご利用いただきありがとうございます。12月27日(土)～1月4日(日)は年末年始のため休館となります。

※フリースペースはこの期間もご利用いただけます。

開館日時：平日(祝日除く) 10時～16時  
場 所：ゆめタウン八女2階(八女市蒲原 988-28)  
問い合わせ：八女市社会福祉協議会

☎ 23-0294  
☎ 22-8315  
福祉生活支援室「ほっと館やめ」



※ヨってこん館の詳細についてはホームページをご覧ください。

●福祉生活支援室「ほっと館やめ」からのお知らせ

# ヨってこん館 福祉マルシェ

## ★ 日時 ★

12月21日(日)  
11時～14時

※品物がなくなり  
次第、終了予定

## ★ 場所 ★

ゆめタウン八女2階

ヨってこん館

八女市蒲原988-28

福祉生活支援室ほっと館やめの利用者さんが作成した小物や地域の作業所さんの協力を得て、お菓子やパン、お花等の販売を予定しています。

福祉相談コーナーや輪投げ等のちょっとしたレクリエーションも予定しておりますので、是非お立ち寄りください。

主催 八女市社会福祉協議会 ☎ 23-0294 八女市本町599番地

### 【出店事業所】

- 社会福祉法人 明和会 陽だまりの里
- 社会福祉法人 ハイジ福祉会 八女作業所
- 社会福祉法人 上横山福祉会 ワークスペース蓮-Ren-
- ちくご作業所あいあい
- 八女市社会福祉協議会 ほっと館やめ

## 献血にはラブラッドアプリをご利用ください

これまで、献血にご協力いただく皆様の献血記録等を記す役割として、献血カードや献血手帳が広く活用されてきました。

令和4年9月には、スマホアプリ「ラブラッド」がリリースされ、従来の献血カード・献血手帳の機能に加え、献血の予約・事前問診、血液の検査結果を含む献血記録の確認等、スマートフォンひとつで、より多くの献血サービスを利用できるようになりました。

そんなラブラッドアプリの更なる利用促進のため、令和8年1月4日(日)で、献血カード・献血手帳の新規発行及び更新が終了となります。

つきましては是非、ラブラッドアプリへの移行をよろしくをお願いします。

※ラブラッドアプリの詳細及びダウンロードについては、右記のQRコードをお読み取りください。



日本赤十字社「ラブラッド」  
特集ページ

## 地域献血のお知らせ

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

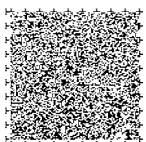
### 〔献血の基準(400ml献血の場合)〕

- 年齢：男性 17～69歳 女性 18～69歳  
※ 65歳以上の献血については、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。
- 体重：男女とも 50kg以上
- 最終的な献血の可否は、ご本人様の当日のご体調等も勘案し、献血会場の健診医師が総合的に判断いたしますので、あらかじめご了承ください。

- 日時：12月9日(火)  
10時～11時30分/  
12時30分～15時30分
- 会場：八女市民会館「おりなす八女」

献血は八女市健康ポイント対象事業となっています。献血にご協力いただいた方でポイントをご希望される場合は、八女市社会福祉協議会本所・各支所にてポイントの提供を行っています。

- 問い合わせ：八女市献血推進協議会  
(八女市社会福祉会館内)  
☎ 23-0294



八女市社会福祉協議会  
公式LINEアカウント

友だち追加用QRコード



## 聞こえる安心、防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。



リサイクル適性(A) 環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。


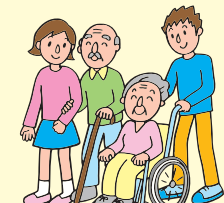

相談  
無料

12月  
1月

各種相談

のお知らせ

秘密  
厳守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
心配ごと相談	第1水曜日 (13:30~16:00)	第3水曜日 (9:30~12:00)	
12月 1月	3日 7日	17日 21日	
無料法律相談 (要予約)	第2金曜日 (13:30~16:00)	第3金曜日 (13:30~16:00)	第4金曜日 (13:30~16:00)
12月 1月	12日 9日	19日 16日	26日 23日
司法書士相談	第3金曜日 (13:30~16:00)	第2金曜日 (13:30~16:00)	
12月 1月	19日 16日	12日 9日	
社会保険労務士相談 【障害年金関係】	奇数月 第4水曜日 (13:30~16:00)		
12月 1月	28日		

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

ご寄附ありがとうございました  
令和7年10月1日~10月31日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使用させていただきます。

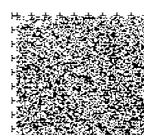
香典返し寄附

- 社協本所受付分
- 亀 甲 齊藤 繁敏 悟 様
  - (亡) 父 齊藤 裕幸 様
  - 山 内 加藤 正道 様
  - (亡) 祖父 加藤 博己 様
  - 豊 福 樋口 京子 様
  - (亡) 母 樋口 道生 様
  - 西 田 服部 フクエ 様
  - (亡) 母 服部 宏一 様
  - 豊 福 江崎 政美 様
  - (亡) 父 江崎 政美 様
- 上陽支所受付分
- 生駒野 小川 ヨシ子 様
  - (亡) 夫 小川 甚一 様
  - 打 越 倉ノ下 照弘 様
  - (亡) 母 倉ノ下 和代 様
- 黒木支所受付分
- 犬 山 下川 修一 様
  - (亡) 母 下川 フジ子 様

- 立花支所受付分
- 湯 辺 田 茅島 亨博 様
  - (亡) 母 茅島 サツキ 様
  - 荒 谷 内藤 光男 様
  - (亡) 母 内藤 保子 様
  - 南 木 屋 村方 栄真 様
  - (亡) 母 村方 ノブエ 様
  - 下 町 小川 カツヨ 様
  - (亡) 妻 小川 泰雄 様
  - 山 中 緒方 晋太郎 様
  - (亡) 父 緒方 一巳 様
  - 北 大 淵 小川 スソエ 様
  - (亡) 夫 小川 金男 様
  - 田 本 田平 清春 様
  - (亡) 妻 田平 フミエ 様
  - 上 北 本 分 田中 哲生 様
  - (亡) 母 田中 豊子 様
  - 中 町 轟 ミヨシ 様
  - (亡) 夫 轟 溜 様
  - 西 今 岳 久呉 様
  - (亡) 父 岳 芳太郎 様
  - 南 笠 原 溝田 博幸 様
  - (亡) 母 溝田 ヒデコ 様
- 星野支所受付分
- 星野 2区 梅野 スナエ 様
  - (亡) 夫 梅野 國男 様
  - 星野 1区 山本 成子 様
  - (亡) 夫 山本 源太 様
  - 福 岡 市 栗秋 佐智恵 様
  - (亡) 父 栗秋 久馬 様
  - (亡) 母 栗秋 玲子 様

本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。

- ◆ 野田製菓 様
- ◆ 男ノ子ファーム 様
- ◆ 雨森乳販 株式会社 様
- ◆ 明治安田 八女営業所 様
- ◆ フォレスト・アカデミー 山口 浩久 様
- ◆ 九州ベストフーズ 株式会社 様
- ◆ フォレスト・アカデミー 山口 浩久 様
- ◆ 明治安田 八女営業所 様
- ◆ 雨森乳販 株式会社 様
- ◆ 野田製菓 様
- ◆ 男ノ子ファーム 様
- ◆ 株式会社イヅミ
- ◆ ゆめタウン八女店 様
- ◆ フードドライブ 食料品
- ◆ NPO法人フードバンク福岡
- ◆ サニライト久留米 様
- ◆ ドラッグストアアコスモス 納楚店 様
- ◆ (株) プレシア 様
- ◆ JAふくおか八女
- ◆ よらん野 様
- ◆ フードバンク寄附 (10月1日から10月31日)



「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。